

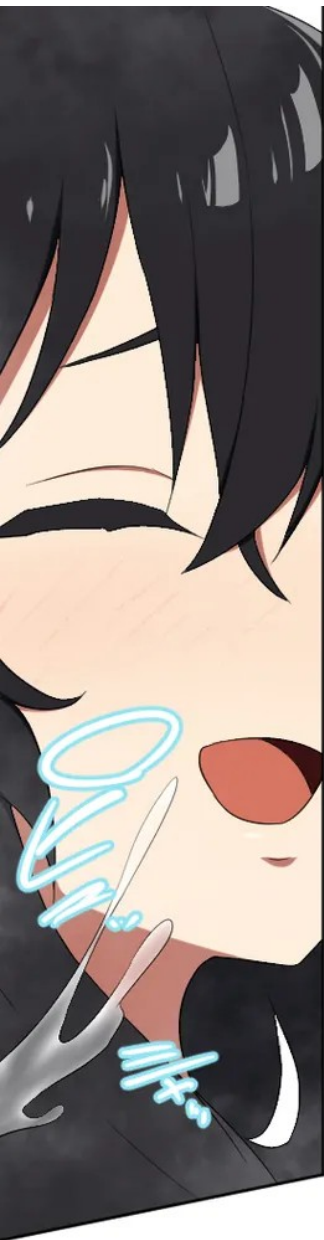
私は
角虫
手
と
出
会
った

21
月
日、

R-18

本文
24P

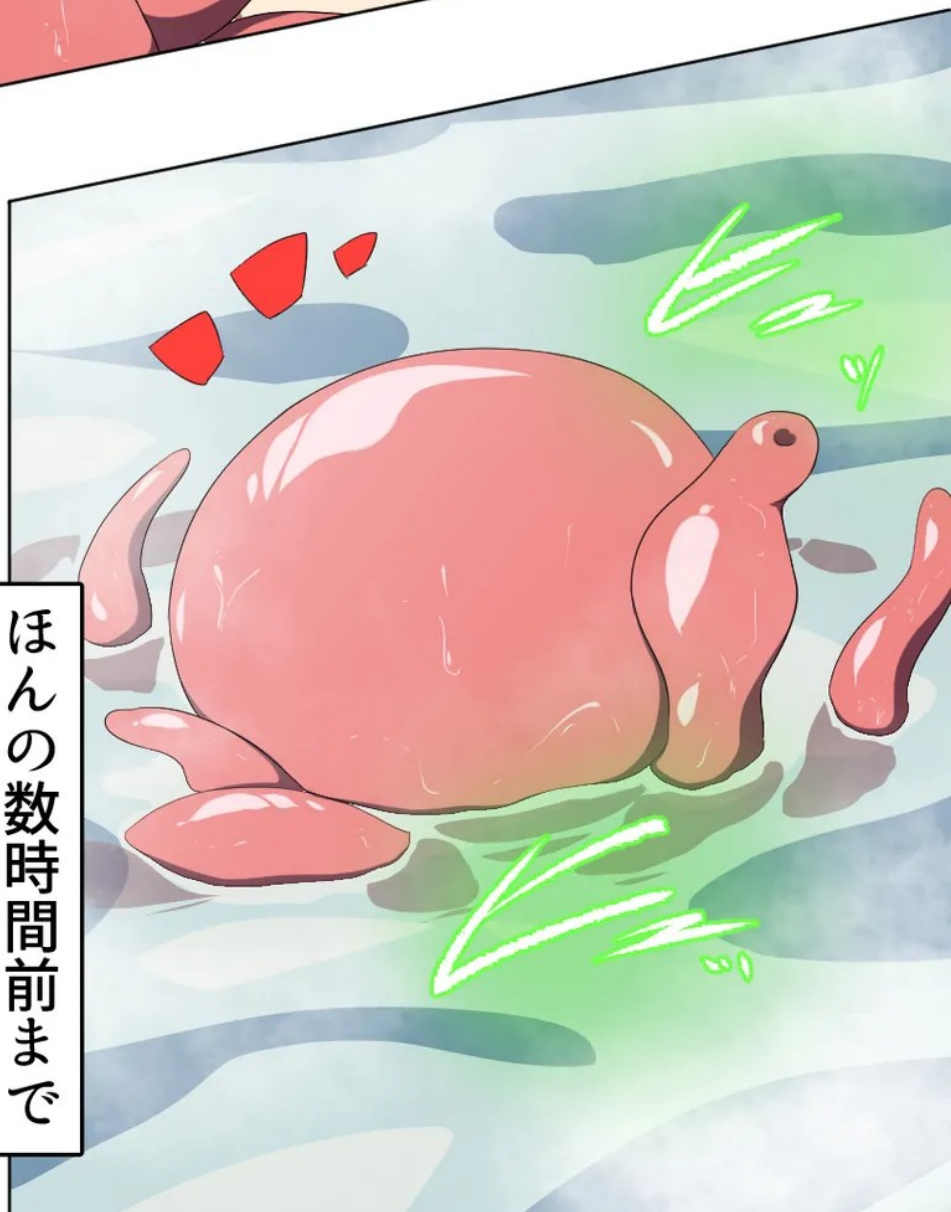
これは奇跡のような
偶然の出会いが
繋いだ再生の物語



きみ、水じゃなくても
お湯でも大丈夫なんだね



ほんの数時間前まで
私はひとりだった



ひとり
で森を歩いて
いた理由は……

……

……明確な
目的地はなく
目的だけがあつた

私は向き合
うのが嫌にな
ったんだた
くさんのこ
とと

だから逃げ
た

やっと全部
終わるんだ
そう思うと
足取りは軽
くなる

そうだ終
わるんだ
やっと全
部終わる
そう思っ
ていた

でも足を
止めたのは

何所へも
逃げる元
気のなさ
そうなの

きみが
いたから

きみも
ひとり
ぼっち
だった
から

私は急いで家に帰って
シンクにこの子を置き
水をあげた

とっても喜んでい
るような気がした

汗だくになりながらも
走って帰ってよかった

私の名前は

りほ

きみは？

……
なんてね

一緒に入る？お風呂

水を入れた桶から
きみはするつと
浴槽に滑り込んで
今に至る

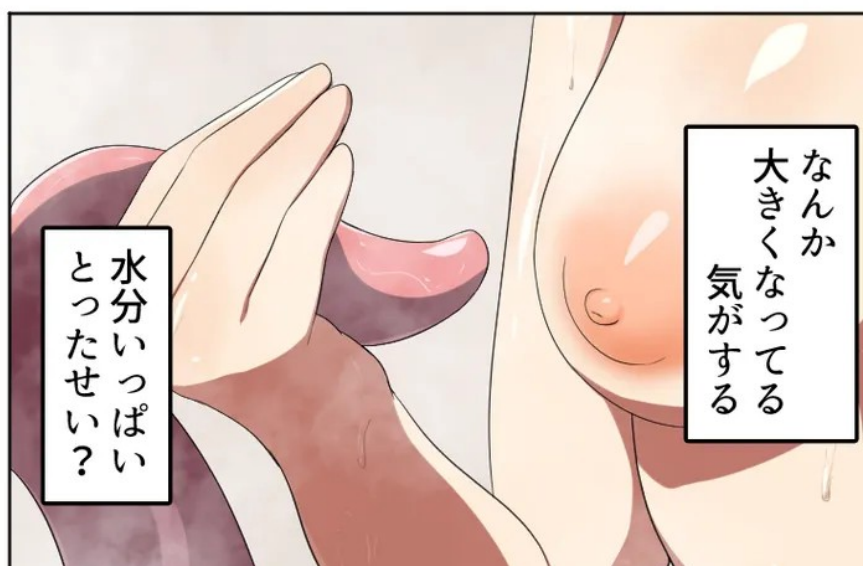


久しぶりかな

一人じゃない浴槽は



私体洗うから
ちよつと出るね



水分いっぱい
とったせい？

なんか
大きくなってる
気がする













ぼーっとする

それに体中火照ってる

このまま
溶けちゃいそう
なくらい



それもいい
それでもいい

いつも嫌なこと
ばかり思い出して

毎日朝を迎える
ことがこわくて

自分や他人が傷を負う
ことに怯えながら
生きるくらいなら

誰からも必要と
されていない
体も心も名前も全部



全部

全部

ぜんぶ

ぜんぶ……

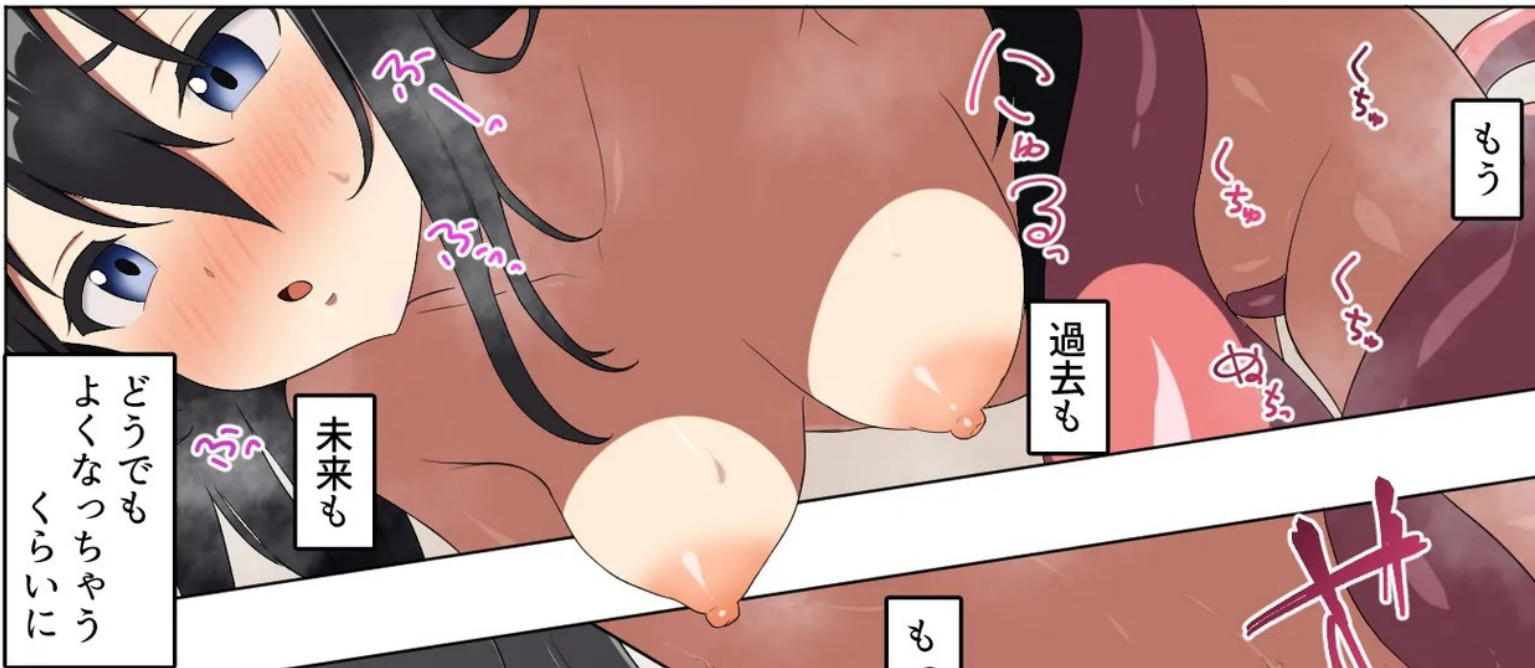
いつそのまま……

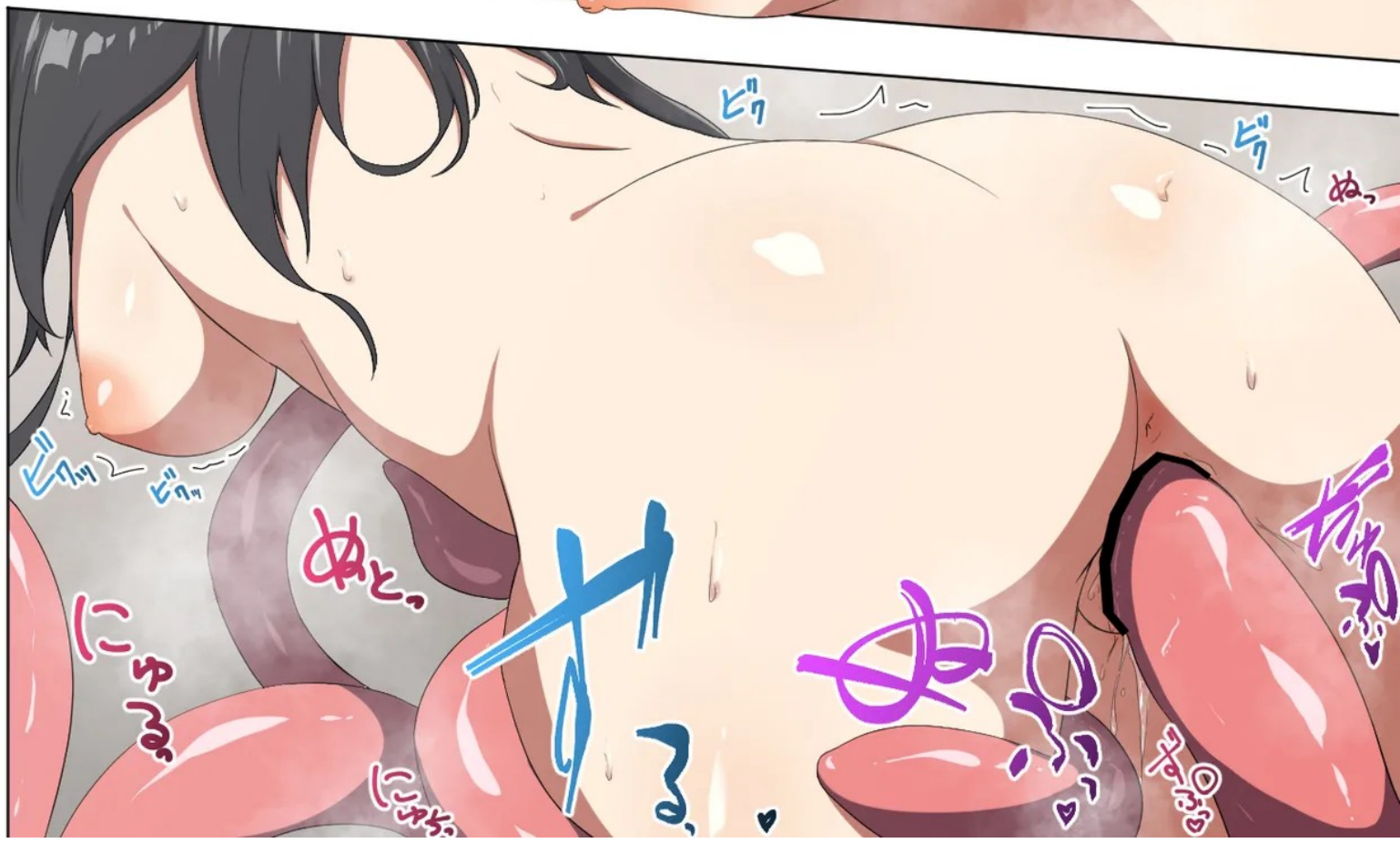
……

いいよ

きみが
ほしいなら

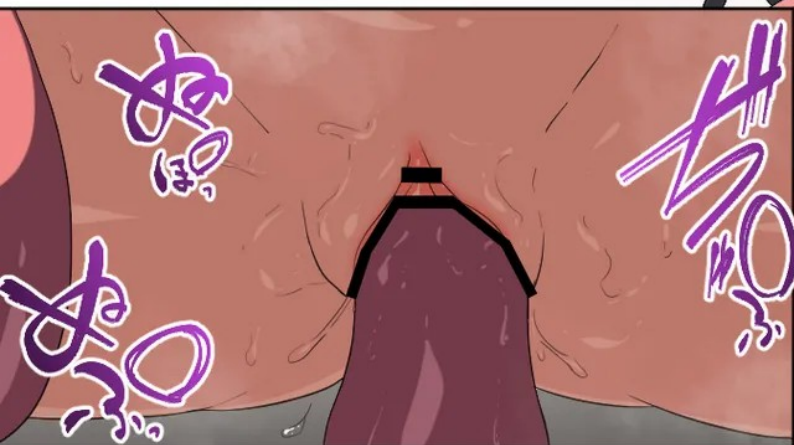
私をあげる





突かれるのつ

きもちいっ♡





丸見えで
恥ずかしいけど

こ　こんな
に　ぐちゅぐちゅになつてゐるの

どきどきする

あっ

突き上げられたとこ

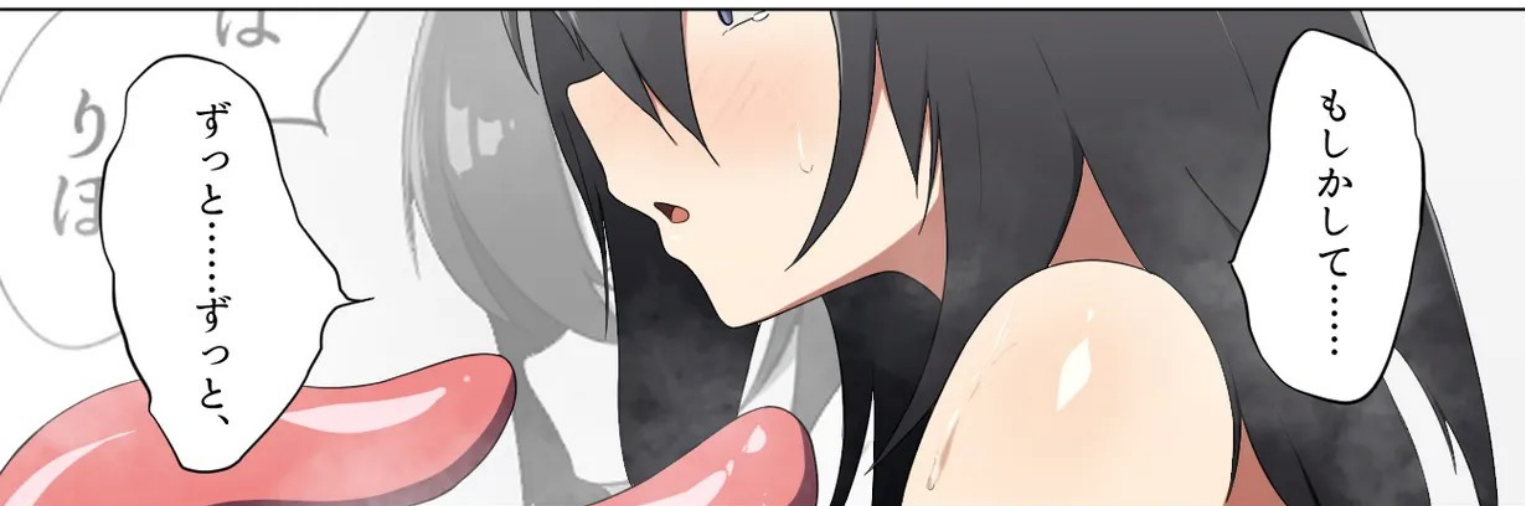
そこっ ♡



もっと　もっとして ♡









きみの名前

なにがいいかな

